

請願第 3 号

中学校給食無償化を求める請願

2026 年(令和 8 年)9月3日

伊勢市議会議長 北村 勝 様

住所 伊勢市一字田町358-3
氏名 伊勢市の小中学校給食無償化を求める会
代表 池田 実

紹介議員

楠 本 宏 彦



＜請願趣旨＞

憲法 26 条には「義務教育はこれを無償とする」と明記されています。

「学校給食は、子どもの心身の健全な発育と発達を保障し、人間の基本である食事、食文化を伝える教育の一つの柱であり、食育の一環として重要な役割を果たしている」という意義を基に、私たちは「伊勢市の小中学校給食無償化を求める会」を 2023 年 11 月に立ち上げました。

当時、ウクライナ情勢、円安などにより物価高騰が始まっており、子育て世帯への経済的な負担軽減を求めて無償化の声がすでに全国で広がっていました。その後物価の高騰はどんどん進み今や留まるどころを知りません。

そんな中で 2026 年 4 月から小学校の給食費が国の制度として無償になりました。「ありがたい」「助かるわ」という喜びの声が上がっています。

国の施策は「学校給食費の抜本的な負担軽減策」として、1 人 1 か月 5200 円の支援となりました。

しかし、伊勢市では物価高騰により 5600 円の食材費で給食が提供されています。その差額を保護者負担ではなく伊勢市で負担していただくこととなり、伊勢市の小学校給食の完全無償化が実現しました。市民の声を取り上げていただき感謝致します。

小学校の給食費無償化は実現しましたが、中学校給食費の無償化は実現されていません。私たちは、最終的に 6142 筆となった署名に託された願いをあきらめるわけにはいきません。

食べ盛りの中学生をもつ家庭には物価高は大きく響きます。国は小学校から始めて中学校へと無償化を進めていくと言っていますがいつになるかは分かりません。

中学校給食費無償化により伊勢市には新たな追加の財政負担をお願いしなければなりません。今年度から中学生は 1 人 1 か月 6100 円の食材費となりすでに 1300 円を負担していただいています。その上に無償となれば、1 か月 4800 円（保護者負担分）×2920 人＝1401万6000円 が必要となります。

しかし、中学生を持つ世帯にとって給食費無償はほんとうに切実な願いです。少しでも早く無償にさせていただくよう以下請願致します。

＜請願事項＞

中学校の給食費を少しでも早く無償にしてください